

研究へのご協力をお願い

この度、東京歯科大学老年歯科補綴学講座において、下記内容にて研究を行うこととなりました。内容をお読みになり、ご理解いただけましたら、研究にご協力くださいますようお願いいたします。

東京歯科大学老年歯科補綴学講座では「咬合圧測定用感圧フィルムの違いが検査結果に及ぼす影響の調査」という研究を行っています。この研究の目的は、咬む力を測定する検査で使用するフィルムの違い（種類）がどのように検査結果に影響するかを明らかにすることです。

- 1、調査の対象となるのは、東京歯科大学水道橋病院補綴科を平成30年1月5日から平成30年3月20日までに受診された方で、咬合圧(咬む力)の検査を受けられた患者様です。
- 2、性別、年齢、歯式(歯の欠損の状態、治療の状態の記録)、咬合力、義歯の使用の有無を患者様の資料から調査表を作成します。
- 3、調査表には、氏名、生年月日、住所など個人を特定する情報は収集・使用いたしません。
- 4、本研究の成果は、学会発表や論文により公表されますが、名前や個人を特定する情報が公表されることはなく、個人情報を守られます。
- 5、本研究への協力は、患者様の自由の意思に基づくものです。学会発表や論文発表の以前であれば、どの段階においても協力への辞退(不同意)をすることが可能です。また、ご協力いただかないことで診療上不利益を被ることはありません。
- 6、本研究についてご質問あるいは疑問があるときには、いつでも下記の研究責任者にご連絡ください。
- 7、本研究は、東京歯科大学倫理審査委員会の審査を経て、東京歯科大学学長の承認を得て行われています。

東京歯科大学 老年歯科補綴学講座

研究責任者 上田 貴之

連絡先 TEL 03-3262-3425